

平成27年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

大阪大学動物実験委員会

平成28年10月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input type="checkbox"/> 部局内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 部局内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・大阪大学動物実験規程（平成19年2月20日制定） ・部局動物実験規程 ・部局における動物実験に関する自己点検・評価報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規程が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・大阪大学動物実験規程（平成19年2月20日制定） ・部局動物実験規程 ・全学動物実験委員会名簿 ・部局動物実験委員会名簿 ・部局における動物実験に関する自己点検・評価報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 全学動物実験委員会及び部局動物実験委員会は適正に設置されている。動物実験委員会構成についてはその他の欄にて明確にしている。
4) 改善の方針、達成予定時期

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・大阪大学動物実験規程（平成19年2月20日制定） ・部局動物実験規程 ・動物実験計画書等の様式 ・部局における動物実験に関する自己点検・評価報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・大阪大学動物実験規程（平成19年2月20日制定） ・大阪大学遺伝子組換え実験安全管理規程（平成16年4月1日制定） ・大阪大学遺伝子組換え実験実施規則（平成16年4月1日制定） ・大阪大学病原体等安全管理規程（平成23年9月21日制定） ・大阪大学感染症発生予防規程（平成21年7月21日） ・部局における動物実験に関する自己点検・評価報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規程等が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・ 大阪大学動物実験規程（平成19年2月20日制定）
- ・ 飼養保管施設設置承認申請書
- ・ 飼養保管施設等廃止届
- ・ 各部局動物実験における飼養保管手順書、マニュアル等
- ・ 部局における動物実験に関する自己点検・評価報告書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

全部局において規程、飼養保管手順書及びマニュアル等が整備されている。部局毎に配置される飼養保管施設において、承認を受けた動物実験委員会への定期報告を行い、適正に保つ体制が整えられている。また、輸入サル飼育施設への獣医師も配置済みである。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

該当せず

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・大阪大学動物実験委員会議事要旨（平成27年7月15日） ・部局動物実験委員会議事録及び審議録 ・部局における動物実験に関する自己点検・評価報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 「大阪大学動物実験規程」に基づき、適正な活動を実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期 昨年度に引き続き、全学動物実験委員会が定期的に飼養保管施設の訪問調査等を行える体制の構築を進める。

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験計画書 ・動物実験経過・結果報告書 ・動物実験の自己点検票 ・部局における動物実験に関する自己点検・評価報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が適正に実施されている。平成27年度の報告から報告書に加え、計画毎に点検票の提出も開始した。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験計画書 ・動物実験経過・結果報告書 ・動物実験の自己点検票 ・飼養保管施設設置承認申請書 ・実験動物飼養保管状況の自己点検票 ・部局における動物実験に関する自己点検・評価報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 安全管理を要する動物実験が適正に実施されている。平成27年度の報告から報告書に加え、動物実験と飼養保管施設に関する点検票の提出も開始した。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・部局における動物実験に関する自己点検・評価報告書 ・実験動物飼養保管状況の自己点検票 ・部局における飼養保管施設に関する自己点検・評価報告書（学外飼養施設） ・各部局動物実験においての飼養保管手順書、マニュアル等
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 平成26年度に実施した国立大学法人動物実験施設協議会による相互検証で、一部の飼養保管施設において、緊急時の対応措置が不十分であったことや、実験動物飼養保管基準に則した具体的な飼養保管方法の記載がなかったこと、一部の部局で類人猿の飼育環境が環境エンリッチメントの観点から改善の余地があるとの指摘がなされたが、すべて改善された。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 部局における動物実験に関する自己点検・評価報告書 ・ 実験動物飼養保管状況の自己点検票 ・ 部局における飼養保管施設に関する自己点検・評価報告書（学外飼養施設） ・ 飼養保管施設設置承認申請書 ・ 各部局動物実験においての飼養保管手順書、マニュアル等
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 飼養保管施設は各部局動物実験委員会により厳正に審査承認されており、適正に維持管理が実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 昨年度に引き続き、全学動物実験委員会が定期的に飼養保管施設の訪問調査等を行える体制の構築を進める。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 部局における動物実験に関する自己点検・評価報告書 ・ 部局における動物実験の教育訓練（講習会）の実施状況 （参加人数 延べ2182人、実施回数 92回）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練が適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・大阪大学動物実験委員会ホームページ ・部局における動物実験に関する自己点検・評価報告書 ・動物実験における計画数及び使用動物数 ・動物実験における動物種ごとの飼養数 ・各部局における動物実験の教育訓練（講習会）の実施状況 ・大阪大学における動物実験による主な研究成果（論文） ・動物実験に関する検証結果報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 各部局動物実験委員会にて自己点検・評価を実施し、動物実験等の実施に関する基本指針に基づいた情報公開を実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

<大阪大学における動物実験委員会の構成> 研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針（文部科学省） 第3条3項に該当する内訳 ①動物実験等に関して優れた見識を有する者 19名 ②実験動物に関して優れた見識を有する者 2名 ③その他学識経験を有する者 1名
--